



平成6年度 地域おこし協力隊 活動報告会

移住者を増やすためには、Uターン人口を増やすこと



地域の子供たちが楽しく過ごせる環境を
住民全員で作ること



2025.3.15

移住定住支援員

金子 眞

地域おこし協力隊として1年目

体験住宅を使ったイベント開催



町外から人を呼込むイベントは悉く当たらない



東京開催イベント1年半で12本程度参加。来場者の多いイベントもあるが
移住定住には、結び付かない!!



白鷹町在住 高橋信博さん（農村プロデューサー）
との出会い

作谷沢に学ぶ人口減少対策

2025.1.1山形新聞1面

最低でも10
年以上の長期
ビジョン

人口問題は
各地域の問題



家族の問題!!

2025年(令和7年)1月1日(水曜日)

山形新聞

1月

2025年(令和7年)1/1 水曜日

元日

第2分冊 前を向いて

第3分冊 夢の先へスポーツ特集

第4分冊 元日、2日のテレビ、ラジオ

第5分冊 お正月ファミリークイズ

山形新聞アプリ

キジフル

インストールは
こちらから

25年県内選挙

知事選からスタート

あす、告示まで1週間

減る県民 探る将来の道

第1部 山辺・作谷沢 人が減ったら不幸なのか

その先の山形新章

限人口10万人割れ

自分ごと

つながり

談話室

各SNSでも
発信中

公式動画チャンネル

山形新聞 公式LINE

TEL 023-622-5666 (平日9:00-17:00)

Eメール dokusha@yamagata-np.jp

ご購読、本の宅配便の申し込み

高橋博信さん
(農村づくりプロデューサー)
全国1000件以上の過疎の現場
を調査した結果から

・ 青少年層を減らさないこと



・ 若者の「ふるさと回帰」
しかない



1. 住民が地域の宝を再認識する
2. 若者が誇りが持てる地域環境を作る
3. 居心地の良い空間をつくる



小さな範囲でみんなで
地域の問題点を検討する

5歳段階年齢調査の比較（作谷沢と河北町）

作谷沢

作谷沢										
年齢/年度	1995	2000	2005	2010	2015	2020				
出典	国勢調査	国勢調査	国勢調査	国勢調査	国勢調査	国勢調査				
0_4	20	12	13	11	9	11	色の見方			
5_9	41	20	12	10	12	14		人口	増加と同数の場合	
10_14	48	37	21	9	15	13				
15_19	73	41	32	16	9	14				
20_24	37	51	23	18	8	4				
25_29	23	33	53	19	12	10				
30_34	25	17	21	29	17	7				
35_39	42	22	9	14	29	23				
40_44	75	36	22	10	15	38				
45_49	76	75	43	23	12	16				
50_54	46	76	75	36	19	10				
55_59	53	46	80	69	35	21				
60_64	65	50	42	76	62	33				
65_69	84	57	46	43	72	55				
70_74	89	73	51	41	33	69				
75_79	46	76	59	45	41	33				
80_84	36	31	56	50	34	29				
85_89	17	29	22	31	36	22				
90_	7	8	18	20	22	17				
計	903	790	698	570	492	425				
減少率	100%	87%	77%	63%	54%	47%				

団塊ジュニア世代

団塊世代

河北町

河北町																					
年齢/年度	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010	2015	2020	2023											
出典	国勢調査	国勢調査	国勢調査	国勢調査	国勢調査	国勢調査	国勢調査	国勢調査	国勢調査	住民基本台帳											
0_4	1,530	1,470	1,199	1,003	903	786	713	616	574	397	色の見方										
5_9	1,395	1,577	1,513	1,246	1,004	926	808	766	659	648		人口	増加同数の場合								
10_14	1,381	1,418	1,578	1,525	1,274	1,013	920	852	790	693											
15_19	1,373	1,158	1,490	1,227	1,274	1,039	858	777	821	749											
20_24	1,092	960	830	975	961	899	724	542	684	607											
25_29	1,478	1,362	1,067	950	1,006	1,072	966	787	613	468											
30_34	1,682	1,548	1,433	1,140	998	1,008	1,048	936	810	643											
35_39	1,236	1,727	1,586	1,440	1,189	1,011	1,021	1,113	1,008	868											
40_44	1,409	1,242	1,701	1,585	1,449	1,166	1,024	1,029	1,109	1,008											
45_49	1,664	1,401	1,257	1,717	1,603	1,450	1,178	995	1,054	1,062											
50_54	1,727	1,654	1,396	1,281	1,707	1,578	1,435	1,147	1,041	1,040											
55_59	1,469	1,702	1,639	1,401	1,256	1,705	1,610	1,438	1,177	1,077											
60_64	1,198	1,425	1,657	1,584	1,390	1,267	1,005	1,586	1,407	1,234											
65_69	1,230	1,132	1,358	1,560	1,520	1,357	1,221	1,080	1,626	1,380											
70_74	915	1,113	1,040	1,272	1,471	1,432	1,286	1,160	1,451	1,720											
75_79	636	732	954	879	1,128	1,308	1,325	1,163	1,065	1,116											
80_84	317	455	550	700	697	942	1,092	1,120	1,014	915											
85_89	120	180	256	314	467	484	667	806	850	322											
90_	28	55	75	130	174	295	358	480	614	695											
計	21,880	22,311	22,279	21,929	21,471	20,738	19,949	18,943	18,377	16,601											
減少率				100%	98%	95%	91%	86%	84%	76%											

団塊ジュニア世代

団塊世代

国勢調査の年毎に年齢と人口を入れて作った表の比較
作矢沢では、2010頃を境に若者の人口が微増している。
河北町は、まだまだ下げ止まらない

作矢沢では、Uターンの若者に加え、その家族、友達も移住する傾向が表れている

作矢沢では、空き家も無くなっている

具体的な人口問題解決の方法

地域の取り組みとして

- ・ 子供たちにこの地域で楽しい思い出をたくさん残す
- ・ 地域で子供たちを育てる
- ・ 地域の問題解決を地域の子供からお年寄りまでなるべく全員の意見を聞いて自分たちの問題と認識して解決してゆく

地域全員で問題提起



POINT

コーディネーターを
若い女性にすると
お年寄りも意見を
言いやすい

10年後の地域マップの作製(どんな地域にしたいか?)

SAMPLE

引竜湖の周り、眺望の丘
サンスポーツランドまで
の里山に手を入れてきれいな
ハイキングロードを作る

※統廃合後の小学校は
サッカーコートを整備
したい。

※果樹畑は、整備する所
整備しない所を決めて
出来る限りで整備する

ひな市通りは、白壁通りにしたい

※土手沿いはサイクル
ロードとして再整備

溝延八幡を整備して
溝延城跡地を観光
出来るような歴史の
街とする

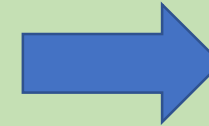
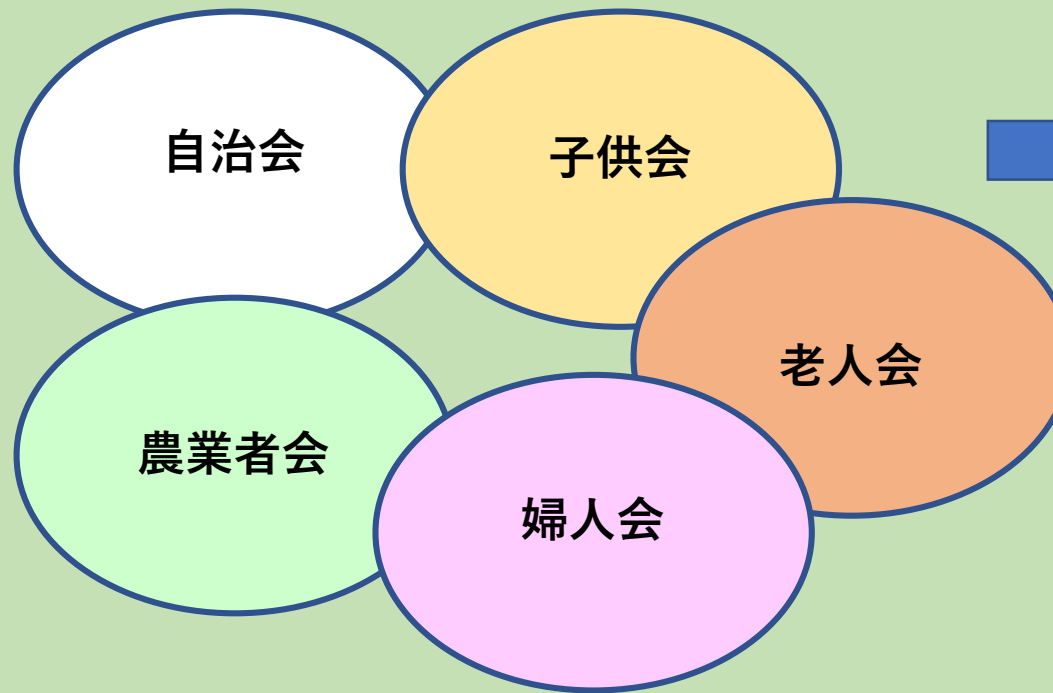


※果物の収穫時期
サクラバラ (6月中)
リンゴ (10月~1月)
ラフランス (10月)

地域の皆で作った10年後の地域マップに沿って
皆で一緒にこの地域の問題解決を行ってゆく



ネットワークの構築



お祭りや各行事
のつながり



将来子供たちが一度都会へ出ていろいろことに悩んだ時
又この地域に戻って来たい地域にすること

今年は第一弾として 地域交流「お茶会」を計画しています。

地域交流お茶会

飛び入り参加歓迎

『若者』と『地域おこし協力隊』と『町民』地域交流会



開催日時：2025.5.31(土) 9:00～12:00

開催場所：ちえっと移住体験住宅

内 容：抹茶を飲みながら河北町について
話をしようというザックパランなお茶会

主 催：河北町くらし応援課
移住・定住・交流推進係

お問い合わせ：河北町くらし応援課 金子まで
0237-73-2111内235

